

ODIP 4.2 修正パッチ (P1040205005569) リリースノート

2023/5/12

(株) インテリジェント・モデル

ODIP は、(株) インテリジェント・モデル社の登録商標です。

本書に掲載された情報に基づいた行為の結果として発生した損害、利益の損失、経費などについて、(株) インテリジェント・モデルならびに本書の製作関係者は一切の責任を負いません。

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で転載・複製することは法律で定められた場合を除き、禁止されています。

目 次

A. 変更内容	4
1. CSV ファイル出力の性能調整	4
2. 多重実行でエラーになる問題を修正	4
3. ジョブログの文言を修正	4
B. バージョンアップによる影響	4
C. パッチの適用方法.....	5
1. ライブラリファイルの更新.....	5
2. パッチ適用後の確認.....	5

A. 変更内容

1. CSV ファイル出力の性能調整

CSV ファイルに大量のデータを出力する処理において、v4.2 以降のバージョンではそれよりも前のバージョンに比べて処理時間が長くなるケースがありました。本リリースでは、v4.1 以前のバージョンとの性能差を極力抑えるために、次の改定を行いました。

- (a) v4.2 における CSV ファイル出力オプション設定の追加に伴って、CSV ファイルへの列ごとの値の出力バッファへの書き込み時に v4.1 に比べて数ミリ秒のオーバーヘッドが生じ、大量データの処理では顕著な処理時間の差が出る結果となりました。出力バッファの調整を行うことでオーバーヘッドを抑えるように改定しました。
- (b) ロードタイプを「行追加」として CSV ファイルにデータを出力する際に、既存データの最終行の行末に改行コードがなければ改行コードを付加した上で出力する機能の追加に伴って、最終行の行末のチェックに数秒を要するケースがありました。チェックに用いるファイルアクセス方式を変更し、チェックにかかる時間が最小限になるように改定しました。

2. 多重実行でエラーになる問題を修正

変数%n (連番) を含む同名のテーブル/ファイル名への出力処理を多重実行すると、同時実行のタイミングによって、双方の処理で%n に同一の番号を設定し、ファイル名が重複することで、ファイルへのアクセスエラーになる問題を修正しました。

3. ジョブログの文言を修正

PKEY が一致する行を置換で、DBMS のローダを使ったジョブ実行をした場合に、ジョブログに出力件数と置換件数のメッセージが正しく出力されない問題を修正しました。

B. バージョンアップによる影響

既存の定義への影響はありません。

C. パッチの適用方法

本パッチは、次の ODIP 製品に適用してください。

- ODIP アドミニストレータ v4.2
- ODIP オペレーションマネージャ v4.2
- ODIP リポジトリマネージャ v4.2
- ODIP プロセスマネージャ v4.2
- ODIP リポジトリサーバ v4.2
- ODIP トランスフォーマ v4.2

1. ライブラリファイルの更新

実行中の ODIP 製品を終了し、ODIP_P1040205005569 フォルダに格納されているライブラリファイルを、表 1 のファイルのコピー先に上書きコピーしてください。

表 1 ODIP_P1040205005569 のフォルダ構成及びファイルのコピー先

ODIP_P1040205005569	ファイルのコピー先
lib	
ADM	ODIP アドミニストレータの lib フォルダ
OPE	ODIP オペレーションマネージャの lib フォルダ
RPM	ODIP リポジトリマネージャの lib フォルダ
RPS	ODIP リポジトリサーバの lib フォルダ
TFM	ODIP トランスフォーマの lib フォルダ

2. パッチ適用後の確認

パッチ適用後は、各製品を起動し、表 2 の確認方法に従って確認を行ってください。

表2 パッチ適用後の確認方法

製品名	確認方法
ODIP アドミニストレータ	ヘルプメニューから“ODIP について”を選択し、表示されたすべてのビルド ID が 1040205005569 であることを確認してください。
ODIP オペレーションマネージャ	
ODIP リポジトリマネージャ	
ODIP プロセスマネージャ	
ODIP リポジトリサーバ	ODIP リポジトリマネージャのツールメニューから"ORMS サーバ情報"を選択し、表示されたすべてのビルド ID が 1040205005569 であることを確認してください。
ODIP トランスフォーマ	ODIP トランスフォーマを起動し、showserver コマンドを、オプションに“-info version”を指定して実行してください。表示されたすべてのビルド ID が 1040205005569 であることを確認してください。

以 上